



## もう 恐くないぞ!

1月31日、広島県芸北町の大佐スキー場で、平川、吉敷、大歳の各公民館が主催するスキー教室が開かれ、親子連れなど約100人が参加しました。最初は恐る恐る滑っていた参加者も、やがてコツをつかみ、徐々に自分の思う方向へ進むことができるようになりました。おいしいお昼ごはんを食べた後は、さっそくりフトに乗ってコースに挑戦。思い思いのシュプールを描くことができました。この日は、天気も良く、先日から降り続いた雪も残り、思い出に残る絶好のスキー日和でした。


市民交通災害共済 受付中  
毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやり みんなですすめる 交通安全


交通事故状況 <1月>


- 発生件数 47 (累計 47/前年比-12)
- 死亡者 2 (累計 2/前年比+2)
- 負傷者 48 (累計 48/前年比-17)

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です

 131,599人  
+19人

 63,286人  
-4人

 68,313人  
+23人

 48,438  
+4

(上段は、平成5年2月1日現在、下段は今年1月1日との比較)

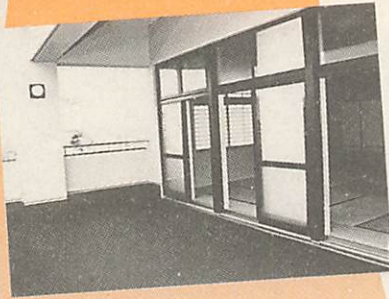


# 3月1日業務開始

# NEW

## 平川公民館・出張所

平川地区の生涯学習推進、  
「コミュニティづくり実践の拠点」となる平川公民館と、住民と市との橋渡しとして、市政全般の窓口事務を地区において担当する平川出張所の建設工事が今月中に竣工する運びとなりました。新しい建物での業務開始は3月1日です。



△屋外のテラスと和室(右奥)

◁平川の大スギを描いたステンドグラス



### 明るく開放的な建物

新しい平川公民館・出張所は、県道陶湯田線に面した従来の場所に、敷地面積千9百17平方メートル、公民館部分の床面積6百71・03平方メートル、出張所部分71・8平方メートルの広さを持つ鉄筋コンクリート2階建の建物が今月竣工します。

外観は、21世紀に対応できるデザインになっており、色は全体が赤みがかったグレー。2カ所に平川の大杉や秋穂渡瀬橋から見た姫山を描いたステンドグラスも取り付けられるなど従来の平川公民館・出張所のイメージを一新、親しみやすい雰囲気がいよいよ大切に

されています。建物内部には、1階に公民館・出張所事務室のほかに、約百50人が収容できる講堂、視聴覚室、講座室、調理台3台を設置した調理実習室。また、お年寄りや身体障害者にも使いやすいように、玄関にさらさらな傾斜のスロープや自動ドア、障害者用のトイレなどが設置されます。2階には研修室、図書室、和室の講座室のほかに木製のベンチが備え付けられた談話コーナーや屋外には人工芝を敷いたテラスなどが設置されており、生涯学習推進の拠点、地域のふれあいの場として一層利用しやすくなりました。

平川地区は山口大学があることもあって若い世代が多く市内で最もフレッシュな地域です。同地区では、学生の持つ行動力や生き生きとしたエネルギーが公民館の活動とうまく溶け合い、地域社会に新しい文化が生み出されるような土壌を育てることが今、課題のひとつとなっています。また、宅地化が進み人口が増え続ける中で、住民と転入者が協力しあえる地域づくりなど、地域の特性を活かした活動の拠点になることが、新しい平川公民館には期待されています。

### 事業者の皆さんへ 事業ごみの正しい処理を

官公庁、会社、商店、飲食店など事業活動に伴って出たごみを、一般家庭から出たごみの集積場へ出すことは「市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第6条」で禁止されており、事業者の責任で適正に処理していただくことになっています。また、処理困難な事業者に対しては、厨芥類、紙類

など可燃ごみについては有料(1口1か月千2百30円、消費税30円を含む)で週2回各事業所まで収集に行っています。なお、申し込み口数1口とは、40リットル家庭用ポリ容器)1個または小さい容器で重量が25kg以下のものです。※収集の申し込み先 市清掃事務所(大内御堀503、☎27-1770)へ

平川公民館・出張所 山口市大字平井1665  
☎22-4235(公民館) ☎22-0026(出張所)



# ストップザ交通事故

1月末現在の今年の交通事故は、発生件数49件(昨年同時期59件)、負傷者50人(同65人)、死亡者2人(同0人)と、発生件数、負傷者こそ減ってはいるものの、早くも2人の方の尊い命が亡くなっています。

昨年1年間の市内の交通事故の状況は、発生件数が6百49、亡くなられた方は12人、負傷者7百25人でした。発生件数、負傷者は一昨年に比べて減ってはいるものの、亡くなられた方は前年に比べ1名の増となっています。



「あわや死亡事故」幸いシートベルトのおかげで一命を取り止めました。(昨年8月)

このように死亡につながる交通事故が増えていくことは大きな問題です。このままいくと、最悪の事態が予想され、なんとしても食い止めなければなりません。

特に今年、ヤングドライバーによる事故、国道9号・262号等幹線道路や交差点とその周辺の事故が予想されます。

お互いに、交通事故がもたらす悲劇を肝に命じ、細心の注意を払って、交通事故ゼロを目指したいものです。

## 市民交通災害共済の保障額

死亡	交通死亡事故	1,000,000円
入院	1日につき(180日限度)	1,000円
通院	10日以内	7,000円
	11日以上	9,000円
	21日以上	12,000円
	31日以上より10日増すごとに(最高91日以上)	5,000円を加算します。(で47,000円)

(注)・入院は共済期間中に事故の日から180日以内の入院開始を対象とします。  
 ・通院は共済期間中に事故の日から180日以内の下記の場合を対象とします。  
 ①実通院日  
 ②以下のア～ウのすべての条件を満たす非通院期間  
 ア. 傷病名が「骨折・脱臼または腱断裂」であること。  
 イ. 傷害部位が「鎖骨・肋骨・脊椎・骨盤骨・下肢(足指を除く)」のいずれかであること。  
 ウ. ギブス固定などの固定具を装着していること。

## 家族そろって加入を市民交通災害共済

平成5年度の「市民交通災害共済」の加入受付を3月1日から始めます。

万が一に備えて、家族そろって加入しましょう。

掛金はわずか5百20円(一人一口にかかります)

死亡時百万円の保証  
 ◎加入できる人  
 ・市内に住んでいる人、または、市内の事業所などに勤

めている人。ただし、学生は市外在住でも加入できます。

◎途中加入  
 残月数(1か月45円)で計算します。

◎共済期間  
 平成5年4月1日(途中加入は、加入した翌日)から平成6年3月31日まで

◎申し込み  
 3月1日から所定の申込書に掛金を添えて、市庶務課交通安全対策室または、各出張所へ。(申込書は申し込み先にあります)

※詳しくは市庶務課交通安全対策室 ☎22-41111に

## 継続加入をどうぞ

治療が2年にまたがる場合は、継続加入をしていないと、新年度分は該当となりません。



コンピューター用紙にも再生紙

市役所では、コンピューターから打ち出される各種統計リストなどの用紙に再生紙を採用、昨年12月から使用を開始しました。

この再生コンピューター紙は、これまでに使われていた上質のコンピューター用紙とほぼ同じ価格。紙質は、全く劣らず、強度もほぼ同じ程度。

## 土曜閉庁にともなうごみの収集と持ち込み時間

市の施設は、2月6日から一部の施設をのぞき、すべての土曜日が休みとなりましたが、ごみの収集と持ち込みについては、以下の通り業務を行っています。

- ◆清掃事務所
  - ▽月～金曜日 午前8時20分から午後4時45分まで
  - ▽土曜日 午前8時20分から11時40分まで

- ◆可燃ごみの持ち込み
  - ▽月～金曜日 午前8時30分から午後4時30分まで
  - ▽土曜日 午前8時30分から正午まで

よく注意して見ればやや茶色がかっている程度の違いです。また、古紙含有率は70%で、1万枚(75センチ、5箱)は、直径14センチ、高さ8センチの立木に相当します。これは、3百50箱を使用した平成3年度の実績から換算すると、再生紙を使用した場合、70本分の森林資源を保護することになります。

市では、平成2年度から使用するコピー用紙の半数以上を再生紙にしました。また、平成3年4月15日号から「市報やまぐち」に再生紙を採用しています。この度の再生紙の導入をきっかけに、古紙回収を推進するだけでなく、再生紙の利用促進を心がけ、理想とされるリサイクル型社会へ少しでも近づけるように、努めていきたいと考えております。



# 農業委員会は 活力ある村づくりの推進役

農産物の輸入自由化問題、担い手の高齢化や後継者不足など、農業・農村を取り巻く環境は、厳しい状況にあります。

このような中、山口市農業委員会は、農地の売り買いや貸借などについての公正な審査、農地の有効利用などにより、活力ある村づくりの推進を図っています。

## 地域農業振興に

### 38人の委員が活躍

農業委員会は、農業・農業者の利益代表機関で、公職選挙法により選ばれた農業委員等38人の委員で構成されています。

同委員会には、農地部会(17人)と農林振興部会(21人)があります。



21世紀型水田農業モデルほ場での初田植  
(嘉川江崎地区、昨年6月)

農地部会では、地域農業と農地を守るため、誰かに耕作(小作)してもらいたい兼業農家、誰かに貸したい高齢農家、規模を拡大したい専業農家等のために、あっせんの仲介役となり、農地の有効利用・流動化を推進するとともに、農地の無断転用の防止に努めています。

農林振興部会では、地域農業を守り、発展させるための建議・答申、農業者年金の加入と受給の手続きなどを行っています。

## 農地の無断転用をなくそう

農地は、食糧の安定供給のための生産基盤であり、地域の実情に合わせた計画的な利活用が求められているとともに、将来の農業経営者が農地を有効に利用できるように、維持・管理をしていかなければなりません。

このため、農地を農地以外に転用することについては、農地法で厳しい制限を設けており、農林水産大臣、県知事の許可が必要となっています。許可を受けずに転用すると、法律違反となり、罰せられます。

## 農地の売買・貸借のことなら 山口県農林開発公社へ

(大字後河原150-1 ☎24-0067)

山口県農林開発公社は、皆さんが安心して農地の移動ができるよう農業委員と一緒に業務を推進しています。手続き、節税、諸経費の軽減等の特典もありますのでお気軽にどうぞ。

## 農地転用とは

農地転用とは、農地等を住宅敷地、工場敷地、道路、山林などの農地以外の用途に転換することです。

また、一時的に資材置場、飯場、砂利採取場などにする場合も、一時転用として許可が必要になります。

その土地が、農地であるかどうかは、現況によって判断されます。地目が農地であれば、たとえ遊休農地であつても、農地性があるかぎり、農地とみなされます。登記地目が農地でなくても、肥培管理がなされ、耕作の用に供されていれば、転用するために許可が必要となります。

## 転用の手続きは

農地転用するときは、地元農業委員、または農業委員会にご相談ください。許可申請は、毎月15日が締切です。

- ①農地の所有者が自ら農地を転用する場合(農地法第4条関係)
- ②農地を買受け、または、賃貸借、使用貸借等をして、

## 標準小作料が変わります

3年に一度、見直しをする標準小作料が、今年の4月から左表のように変わります。この標準小作料は、農地法または農用地利用増進法による、農地の賃貸借の標準的な小作料を定めたものです。これを目安に、貸し手と借り手が話し合いによって、小作料を決めることとなります。

## 標準小作料

(適用開始 平成5年4月1日) (10アール当り)

区分	等級	収量	標準額	物納
水	1	540kg	15,000円 (21,500)	55kg (80)
	2	480kg	12,000円 (17,000)	40kg (65)
	3	420kg	6,000円 (9,000)	20kg (40)
田	4	360kg	4,000円 (6,000)	15kg (20)
	普通畑		4,000円 (5,000)	

( ) は旧標準額・物納量  
※麦作は、10アール当り 5,000円

## 現況届は農業委員会へ

農業者年金(経営移譲年金、老齢年金)の受給者は、毎年3月1日から3月末までに、現況届を出さなければ、引き続き受給できなくなります。届の用紙は、今まで通り、農業者年金基金から直接、個人に送付されます。生存に関する市長の証明を受けて、農業委員会へ提出してください。





コンバインによるビール麦の収穫作業

# 活力ある水田営農の確立をめざして 水田営農 活性化対策スタート

昭和62年度から始まった水田農業確立対策は、平成4年度で終了します。この期間中、山口市全体では、いずれの年度も、転作等の目標面積を達成してきました。

平成5年度から3年間、新たに水田営農活性化対策がスタートします。

今回の「水田営農活性化対策」は、昭和62年度から実施された「水田農業確立対策」の実績と経緯を踏まえ、次の3点を主要な柱として実施することになります。

①水稲作・転作を通ずる生産性の高い水田営農の確立

②他用途利用米を含む望ましい米づくりの推進

③生産者の創意工夫と地域の自主性が活かされる生産体制の確立への環境づくり

## 平成5年度 転作等目標面積

平成5年度の山口市転作等目標面積は千97㍓で、前対策(水田農業確立後期対策)に比べ、2百64・4㍓の減少となっています。

平成3年からの作柄不良で、米の在庫量が減少したことや、消費者の米ばなれ傾向に歯どめがかかり、需要の回復が見られることにより、水稲作付面積の確保が望

まれることから、転作等目標面積の減少となりました。

## 事前売渡申込限度数量 対昨年比1万3千俵の減

山口市の事前売渡申込限度数量の配分は、うるち米、もち米合わせて22万4千俵で、昨年より1万3千俵の減少となっています。

減少した理由は、水田の古い廃や担い手不足による水稲作付面積の減少により、近年、出荷量が限度数量に達しなかったためで、今年の限度数量は、市内の水稲作付予定面積から推定して、充分な量と思われる。

これからの限度数量を確保するためにも、実績づくりとして、米の計画生産による限度枠一杯の出荷をお願いいたします。

## 望ましい米づくりの推進

現在、全国的に消費者の良質米志向が強まる中で、標準価格米などの比較的安い米の生産量が、需要に及びきれない状況にあります。

こうしたことから、活性化対策では、他用途利用米を含む「望ましい米づくり」を推進し、米の制度別・用途別の需給均衡が図られることとなりました。

これからは、需給に応じた適切な水稲作付に取り組んでいただきたいと思えます。

## 助成補助金の体系が 変更になりました

活性化対策では、水稲作・転作を通じた生産性の高い水田営農を確立することに重点がおかれ、これまでの助成補助金の体系の見直しが行われました。

その中で、一般作物の転作についての補助金は、減額となりましたが、規模の大きな経営体の育成の推進を図るため、「高度水田営農推進助成」が創設されました。

また、果樹による転作や、転換畑等の定着型転作営農の推進のため、新たな助成制度が加えられました。

## 各地区協議会

## 3月上旬に開催します

転作等目標面積の配分や詳しい内容につきましては、3月上旬開催予定の各地区での「水田利用合理化推進協議会」で説明を行い、ご協力をお願いすることとしております。

# 迷惑掛けていませんか おたくの「いぬ」、「ねこ」

最近、犬やねこの汚物による公園、道路、そして子供の遊び場などの汚染が問題となっています。

犬やねこは、ペットとして飼われている動物のなかで、最も身近な存在ではないでしょうか。家族の一員として可愛がられ、愛きょうを振りまいてくれるすばらしい仲間です。しかし、飼い方を間違えると、人間に大きな害をおよぼすことも忘れてはなりません。

ペットから感染する病気は、約百種類あるといわれています。その原因の多くは、寄生虫によるものです。犬やねこに寄生した原虫がふんと一緒に排泄され、ほこりなどに混じり口から感染する場合がありますので、公園の砂場などで子供たちが遊んだときは、よく手洗いやうがいさせましょう。

また反面、犬やねこが、

ペットから感染の病気  
約100種類

- ①犬を放し飼いにしている。
- ②ふんの始末が悪い。
- ③抜け毛が飛んで来る。
- ④ふん尿から悪臭がする。

が、後を断たないのも事実で、大変残念なことです。他人に迷惑や危害をおよぼすことのないよう心が配りと正しいつけが大切です。

特に、ねこは放し飼いにされる場合が多く、飼い主の気がつかないところで他人に迷惑をかけています。また、散歩中に飼犬がふんをした場合は、飼い主の責任で始末するなど、飼い主には、正しく飼って育てる責務があります。

犬やねこを一度飼い始めると、家族の一員として終生飼育することが大切ですが、どうしても飼えなくなった場合は、保健所または、市衛生課に相談しましょう。



# 熱走 山口市駅伝

今年で44回目を迎えた山口市駅伝競走大会が、1月24日、市民会館から大内長野の市民運動広場間で繰り広げられ、百18チーム、7百16人が健脚を競いました。優勝は地区の部が宮野(2年連続)、一般一部が西京高A(4年連続)、一般二部が県警RC(2回目)、女子が西京高(7年連続)でした。



## 平清水八幡宮で防火演習



文化財防火デー(1月26日)の前々日、平川の平清水八幡宮=本殿は国指定重要文化財=で消防演習が行われました。本殿横の雑木林から出火したとの想定で、近所の皆さんのバケツリレーによる消火活動や文化財に見立てた箱の持ち出し、地元消防団や消防署職員による放水が行われました。



1月26日、名田島小学校で、5・6年生の児童が、老人クラブの人たちと一緒に「俵づくり」に挑戦しました。今では、あまり使うことのない俵ですが、子供たちにとっては、農業や郷土の歴史を知るうえでも、とても貴重な体験となりました。

## 俵づくりに挑戦



雪晴れの1月29日、仁保小学校で、幼稚園児と小学生が自分の手づくり玩具で遊びました。兄弟が少ない子どもたちにとって、楽しい1日でした。

## 山口南総合センターまつり

いきいきふれあい

■期日 3月14日(日)  
■会場 山口南総合センター

■内容 ◇コーラスコンサート(ブライダルソングコンサート、シンガーズ・フォーコンサート)、  
◇言葉のシンフォニー(民話、活弁映画、古典落語、言葉のシンフォニー)  
■出演者 高村章子、塚田晴雄、春風亭鯉章の  
■問い合わせ 山口南総合センター(☎32-8333)へ

## 嘉川地区文化財教室

■日時 3月6日(土)午後1時30分~4時  
■場所 嘉川公民館  
■対象 一般市民  
■参加費 無料  
■参加方法 当日、直接来館して下さい。  
■内容 ◇嘉川地区の遺跡  
※なお、併せて会場に発掘調査の出土品を展示します。

## 内海奨学会

### 奨学生を募集

■資格 市内に在住する人の子供で、4年生大学(医大を含む)に在学する人。ただし、他の奨学金を受けている人は除きます。  
■奨学金 県外大学:月額2万5千円、県内大学:月額2万円。  
■申し込み期間 4月1日~6月15日  
■問い合わせ 詳しくは、市教育委員会総務課(☎22-4111)へ



**工業所有権総合セミナー**

- 日時 3月9日(火)午後1時～5時
- 場所 防長青年館中ホール3階
- 講師 宮田憲磨(社)発明協会 地方振興部参事、榎原茂・マツダ(株)知的財産部長
- 参加料 1,000円(ただし、発明協会会員は無料)
- 申し込み 希望者は、3月1日までに(社)発明協会山口県支部(熊野町1-10ニューメディアプラザ山口10階☎22-3700)へ。定員50名になり次第締め切り。

**既往貸付金借替資金融資制度**

- 融資対象 山口県中小企業制度融資の融資残高を有するもの。県内に事業所を有し、現事業を1年以上行っているもの。事業税を滞納していないもの。銀行取引停止処分を受けていないもの。保証協会の求償権に対して弁済義務を有していないもの。
- 融資限度額 3,000万円
- 融資利率 年4.3%
- 取扱期間 11月29日(月)まで
- 申込先 山口県信用保証協会または取扱金融機関(県内に店舗を有する銀行、山口信用金庫、吉南信用金庫、津和野信用金庫)
- 問い合わせ 山口県中小企業課金融係(☎33-3188)へ

**労働問題でお悩みの方へ 特別労働相談の日**

- 県では、労働問題でお悩みの方々に専門の弁護士が毎月各地域で、労働に関する法律相談に応じています。
- 日時 2月26日(金)午後1時～3時
  - 場所 県山口総合庁舎会議室
  - 特別労働相談員 作良昭夫弁護士
  - 相談料 無料
  - 問い合わせ 県商工労働部労政課(☎33-3220)へ

**大殿地区文化財教室**

- 期日 3月6日(土)午後1時30分～4時頃まで
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター研修室(2階)
- 対象 大殿地区の住民並びに一般市民
- 参加費 無料
- 内容 基調報告「大内氏遺跡の発掘調査」、古賀信幸・市文化財センター職員、講演「みやこ・大内氏」、国守進・山口女子大学教授
- ※詳しいことは、市文化財センター(☎24-7001)へ

なお、当日は、会場に大内氏遺跡発掘出土品などの展示も併せて行う予定です。

**期日の変更** 2月1日号8頁市民インディアカ大会および教室欄中、日時2月14日を2月28日に、申込期限2月10日(水)を2月18日(木)までに変更します。

**募集コーナー**

**マスターコース訓練生**

高齢離職者(55歳以上、65歳未満)であって雇用保険受給資格者である場合、次の訓練を受講することができます。

- 募集科目・期間 O Aサービスコース・6か月(定員2名)、建築美装コース・6か月(定員3名)
- 受付および相談 随時行います。山口公共職業安定所窓口へ直接お申し込み下さい。
- 募集締切日 3月5日(金)まで
- 入所日 4月6日(火)
- 問い合わせ 山口公共職業安定所(神田町1-75☎22-0043)または雇用促進事業団小野田技能開発センター(小野田市大字西高泊☎0836-83-3343)へ

※授業料は不要。教科書・作業服代金として15,000円程度必要です。

**料理教室**

- 日時 3月11日(木)、17日(水)午前9時30分～午後1時(受講はどちらか1回)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 魚料理
- 講師 藤井郁栄・和田クッキングスクール講師
- 募集人員 各18人
- 受講料 700円
- 申し込み 山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

**山口県身体障害者 体育大会のスローガン**

- 募集期限 2月26日(金)まで
- 応募資格 県内に居住している方(年齢や障害の有無は問いません)
- 作品の内容 未発表の作品で、身体障害者のスポーツ大会にふさわしいもの。
- 応募先 市福祉事務所に備え付けの応募用紙かはがきに、スローガン、住所、氏名、年齢、職業(児童生徒の場合は学校名、学年)、電話番号を明記し、山口県身体障害者体育大会運営委員会事務局(滝町1-1県民生部障害福祉課内☎33-2765)へ

**県立山口高等学校通信制課程生徒**

- 入学資格 普通科…中学校卒業または平成5年3月卒業見込みの者 衛生看護科…普通科と同じで准看護婦養成施設に入所している者、特科…制限なし
- 募集人員 普通科300人、衛生看護科100人、特科制限なし
- 願書受付期間 3月1日(月)～4月10日(土)正午まで
- 願書請求・問い合わせ 山口高等学校通信制課程(糸米二丁目9-1☎22-8511)へ
- ※なお、願書を請求する際は、返信用切手(120円)を同封して下さい。

△日本の米をめぐる問題は、今や国際的な問題になっています。国民1人当りの消費の減少と生産技術の向上により減産対策が始まってすでに20数年が経過します。この間、減反、転作など様々な対策が実施されてきた。

▽この冬は、インフルエンザが猛威をふるっています。市内の小・中学校でも2月5日までに14校で32学級が学級閉鎖になりました。

**編集後記**

期日	時間	場所
3月3日	9時30分～10時30分	山口市小鯖公民館
	11時～12時, 13時～14時30分	山口市大内公民館
3月4日	9時30分～11時30分	山口市仁保公民館
	13時～14時30分	山口市宮野公民館
3月5日	9時30分～10時30分	山口市佐山公民館
	11時～12時, 13時～14時30分	山口市嘉川公民館
3月8日	9時30分～10時30分	山口市名田島公民館
	11時～12時	山口市二島公民館
	13時～14時	山口市陶公民館
3月9日	9時30分～10時30分	山口市鑄銭司公民館
	11時～12時	山口市吉敷公民館
	13時30分～15時30分	山口市大蔵公民館 山口市平川公民館
3月10日	9時30分～12時	山口市児童文化センター
	13時30分～15時	山口市大字中河原12の1 山口市川端市場協同組合
3月11日	9時30分～12時, 13時～15時	山口市福祉センター
3月12日	9時30分～12時, 13時～15時	山口市民球場前広場

**必ず受けてください 計量器の定期検査**

毎年1回の定期検査が義務づけられている、取り引きや証明用の計量器の定期検査は次のとおり行います。検査には、印鑑と手数料(種類により百80円から4万2千3百円まで)が必要ですが、手数料など、詳しいことは、県計量検定所(神田町☎23-1710)または市商工観光課(☎22-4111)へおたずね下さい。



# 健康コーナー

## 乳幼児特別クリニック

- 日時 3月1日(月)受け付け午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制です。必ず電話をして下さい。)

## 男性料理教室

- 日時 2月19日(金)午前10時～午後2時
- 場所 市保健センター
- 内容 講話「よりよい食生活」調理実習
- 料金 300円
- 対象 男性20人(先着順)
- 申し込み 2月17日(水)までに、市保健センター(☎21-2666)へ

## 心の健康づくり 啓発講演会

- 日時 2月22日(月)午後1時30分から
- 場所 小郡町 ふれあいセンター(小郡町新丁・J R 周防下郷駅そば)
- 講師 貞國 耀・仁保病院院長
- 演題 「老年期の痴呆予防について」
- 問い合わせ 山口環境保健所(☎22-5111)へ
- 参加料 無料
- ※講演終了後、ご希望により個別相談をお受けします。(事前にお申し込み下さい)

# 催し物とお知らせ

## 用途地域の変更案の縦覧

- 変更予定箇所 国道9号山口バイパス沿線(道路から奥行き概ね50mの範囲)の第2種住居専用地域(宮野護国神社前付近から大蔵松下電器付近まで)、維新百年記念公園の一部(テニスコートから山口側)
- 縦覧期間 2月16日から14日間(ただし、土・日曜日は除く)
- 縦覧時間 午前8時30分～午後5時15分
- 縦覧場所 市建設部都市計画課(3階)

2月28日は、「平川の荒神様」です。荒神様は、農業の神様と言われていますが、最近では、農家以外の人のお参りも増え、大変にぎわっています。市営バスでは、このお祭りの日に「湯田温泉」平川小学校前」間に臨時バスを運行します。詳しくは、国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へおたずね下さい。

2月28日は、「平川の荒神様」です。荒神様は、農業の神様と言われていますが、最近では、農家以外の人のお参りも増え、大変にぎわっています。市営バスでは、このお祭りの日に「湯田温泉」平川小学校前」間に臨時バスを運行します。詳しくは、国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へおたずね下さい。

# 山口南総合センターで地域政策フォーラム — 21世紀の県央を描く —



和田勉氏

- 日時 2月24日(水)午後6時30分～9時25分
- 会場 山口南総合センターホール
- 入場料 無料
- 内容 パネルディスカッション コーディネーター 小川全夫・山口大学教授、パネリスト 野村隆、安光義文、浅海弘子、宮本京子の各氏、講演 演題「山口は山口だ」講師 演出家・和田勉氏
- 問い合わせ 市企画課(☎22-4111)へ

## 確定申告(所得税・消費税)相談会

決算・確定申告の無料個別相談会が次のとおり開催されます。

相談日	時間	相談会場
3月1日(月)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月2日(火)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月3日(水)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月3日(水)	13:00～16:00	山口隣保館
3月4日(木)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月5日(金)	10:00～16:00	大内公民館
3月5日(金)	10:00～16:00	二島公民館
3月8日(月)	10:00～16:00	佐山公民館
3月9日(火)	10:00～16:00	鑄銭司公民館

- 用意するもの 平成3年分決算書・申告控え、平成4年分決算書・申告書、各種証明書(国民年金、健康保険、損害保険、企業共済等)その他決算に必要な書類
- 対象者 原則として青色申告者
- 問い合わせ 山口商工会議所・中小企業相談所(☎25-2300)へ

## 山口商人経営塾

- 日時 2月22日(月)午後1時～5時(ただし、展示は正午～午後5時30分)
- 場所 山口グランドホテル(J R 小郡駅新幹線口前)
- 内容 講演会 テーマ「流通業をとりまく環境変化とこれからの経営戦略」講師 坂本春生・(株)西友常務取締役、テーマ「力強く生き抜く企業の実例に学ぶ」～今も伸びている会社の逆風下の対策～、講師 三上元・(株)船井総合研究所経営コンサルタント
- 定員 100名(定員になり次第締め切り)
- 参加料 無料
- 問い合わせ 申込方法その他詳細については県商工情報センター(熊野町1-10ニューメディアプラザ山口10階☎22-3700)へ

## 3月の不燃物収集日 出張所地区

1日嘉川、3日佐山、4日陶・鑄銭司、5日秋穂二島・名田島、9日大内、12日平川、16日小鯖、19日吉敷、23日仁保、25日宮野、30日大蔵

## 市民無料法律・行政相談

- 日時 2月24日(水)午後1時30分から
- 受付 午後1時～1時30分
- 場所 白石公民館
- 相談内容 日常生活における法律上の問題や行政に関する要望など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ
- ※ご相談に際しては、詳しい書類(登記・契約書等)を整備のうえご来場下さい。

## 国の教育ローン受付中

- 国民金融公庫では、入学資金や5年度前期の学校納付金などを対象とした「国の教育ローン」の受け付けを行っています。
- 利用できる方 大学や高校、各種学校などに入学予定のお子様、在学中のお子様をお持ちの方
- 融資額 学生・生徒1人につき、150万円以内
- 利率 年5.7%
- 用途 入学時に必要な資金…学校納付金、受験費用、教科書代など 在学中に必要な資金…学校納付金、下宿代、通学費用など
- 返済期間 5年以内(大学・高専等は6年以内)、在学期間以内での元金据置あり
- 返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス併用払いもあります)
- ※詳しくは、国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へおたずね下さい。

## 平川高倉荒神祭に 臨時バスを運行

2月28日は、「平川の荒神様」です。荒神様は、農業の神様と言われていますが、最近では、農家以外の人のお参りも増え、大変にぎわっています。市営バスでは、このお祭りの日に「湯田温泉」平川小学校前」間に臨時バスを運行します。詳しくは、国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へおたずね下さい。

## 確定申告は 正しくお早めに

所得税・贈与税・個人事業者の消費税の確定申告の時期になりました。期限間近になると、税務署は大変混み合います。特に、確定申告期限の3月15日は、大変な混雑が予想され、長い時間お待ちいただくこととなります。早めに申告を済ませましょう。

消費税込 2月16日～3月31日まで

所得税・贈与税 2月16日

3月15日まで